

《 発表資料 》

2003年8月19日
日本経済新聞社

「日経平均株価」等の構成銘柄の取扱いについて

日経平均株価の構成銘柄である「三越(8231)」が、新設合併により8月26日に上場廃止となります。本件に関する取扱いは、日経平均株価の構成銘柄選定基準に照らして、以下のとおりとします。

1. 上場廃止する「三越」(以下、「現三越」という)に代えて、新設合併により設立される「三越(2779)」(以下、「新三越」という)を採用する。
2. 「現三越」を8月26日に除外し、「新三越」を新規上場日の翌日である9月2日に補充する。「新三越」の、みなし額面は50円とする。
3. 「現三越」の上場廃止日である8月26日から、「新三越」補充の前日である9月1日までの5営業日は、224銘柄で日経平均株価を算出する。この場合、採用銘柄数が変化する都度、除数を修正し、指数としての継続性を維持する。

なお、「現三越」は日経株価指数300(日経300)、日経500種平均株価(日経500平均)及び業種別日経平均(小売業)にも採用されています。これらの指数についても、「現三越」に代えて「新三越」を採用することとし、上記の日経平均株価にかかる取扱いに準じて各指数を算出します。

以上